

千葉市中央区役所主催 令和元年度第2回

地域リーダー研修&フォローアップ研修

合同研修

町内自治会の加入者が減っている、高齢化で役員の担い手がない、行事に人が集まらない……。地域で活動する団体が抱える悩みはどこも同じです。今回は、担い手不足等の課題に対する取り組み事例や、イベント等を活性化させるための方法について、講師ご自身の経験に沿ったお話を伺いました。

『地域活動の活性化』～大山自治会の活動事例について～

●講師●

2/15
(土)

さとう よしこ
佐藤 良子 氏

東京都立川市大山自治会 相談役

～プロフィール～

宮城県生まれ。平成11年に自身の住む、東京都立川市の大山団地で町内自治会長に就任。大山自治会において1,600世帯の団地住民のニーズにあった町内自治会の再生計画を10年かけて実行し、加入率100パーセント、孤独死ゼロを実現。コミュニティビジネスによる財源強化や、24時間対応の連絡体制、自治会葬を手掛けるなど、佐藤氏の取り組みにより、大山自治会は「日本一の自治会」・「日本で一番住みたい団地」等と称されている。平成16年に内閣府男女共同参画局「女性のチャレンジ賞」、平成23年に「東京都地域活動功労者賞」他、多数受賞。著書に『命を守る東京都立川市の自治会』（廣済堂出版）がある。会長を退いた現在も、大山自治会の相談役を務める。

令和2年2月15日(土) 10:00~12:00

会場：きぼーる11階大会議室【中央区中央4-5-1】

- 対象：中央区内で町内自治会等、地域活動に携わっている方
- 定員：先着50名

